

第12回 九州医学哲学・倫理学会 学術大会プログラム

大会テーマ 「コロナ禍においてあらためて死生観を考える」

日時：2021年9月4日（土） 13:30～17:00

形式：ZOOM Meeting オンライン開催

大会長：宮崎大学医学部 教授 板井孝壱郎

開会の挨拶 13:30～13:40

日本医学哲学・倫理学会 九州支部長 板井孝壱郎

演題発表① 13:10～13:40

「ここ」と「いま」の発見——自閉症の子どもの現象学的考察——

筑紫女学園大学 人間科学部 准教授 中野桂子

演題発表① 13:45～14:15

「高難度新規医療技術」管理体制の現状と医療事故防止に向けた取り組み

— 臨床倫理と医療安全の住み分けと協働 —

宮崎大学医学部附属病院 臨床倫理部 三浦由佳里

演題発表② 14:20～14:50

生殖の選択における非同一性問題とその対応について

九州大学大学院人文科学府 博士後期課程 川崎優

総会 14:55～15:25

休憩 15:25～15:40

特別講演 15:40～16:50

コロナ禍におけるACPの在り方を再考する

東京慈恵会医科大学附属柏病院総合診療部 教授 三浦靖彦

閉会の挨拶 16:55～17:00

日本医学哲学・倫理学会 理事 藤野昭宏